

メールマガジン「温カナ! news」は、脱炭素社会の実現に向けて、脱炭素につながる取組を広めていくことを目指して、かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーが配信しています。

=====

☆ 目 次

■ ニュース・イベント情報

■ 神奈川県の環境教育に御支援いただきました！！

◇ 株式会社カネダ様

◇ JFEスチール株式会社様

◇ 積水ハウス株式会社様

■ お知らせ

=====

■ ニュース・イベント情報

～ 県内を中心とした脱炭素に関する情報を紹介します～

=====

< ニュース >

◆ 「かながわ脱炭素アクションフォーラム」アーカイブ動画を公開しました！

1月11日（土曜日）に神奈川県が実施した「かながわ脱炭素アクションフォーラム」のアーカイブ動画をYouTubeの県公式チャンネル「かなチャンTVサブチャンネル」に公開しました。
ぜひ、下記URLからご覧ください。

【アーカイブ動画公開ページ URL】

1 オープニングステージ

<https://www.youtube.com/watch?v=jZaUifD42aw>

2 事例報告

<https://www.youtube.com/watch?v=CibXwTy3ThQ>

3 脱炭素セミナー

https://www.youtube.com/watch?v=H_K8cuU1ZMM

4 基調講演

<https://www.youtube.com/watch?v=FpRhsytfPA8>

5 パネルディスカッション

<https://www.youtube.com/watch?v=m2K0EBXC0kQ>

6 第1回かながわ脱炭素大賞表彰式

<https://www.youtube.com/watch?v=dwiB0gy4gqE>

イベント詳細は県 HP をご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/2024forum.html>

◆県・IGES 共催セミナー「将来のかながわを担う若者世代と一緒に地球環境問題について考えよう」のアーカイブ配信を開始しました！

1月18日（土曜日）に神奈川県と公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）が開催した標記セミナーについて、アーカイブ映像を公開しました。

ぜひ、下記リンクよりご覧ください。

<https://www.iges.or.jp/jp/events/20250118>

【動画タイムテーブル】

3:33～ プレゼンテーション

30:40～ 高校生セッション

56:30～ パネルディスカッション「高校生と環境問題について考える」

◆ブルーカーボン体験ツアー、Update meetingを実施しました！

神奈川県版脱炭素モデル地域での取組の一環として、令和6年11月10日（日曜日）及び17日（日曜日）、葉山マリーナからクルーザーに乗船し、藻場の現状やブルーカーボンの取組などを体感いただく、親子で参加できる「ブルーカーボン体験ツアー」を実施しました。

また、同年12月2日（月曜日）、三浦半島地域の海の現状やブルーカーボンの取組に係る講演会、グループワークを実施しましたので、ぜひ下記 URL からご覧ください。

1 ブルーカーボン体験ツアーの結果報告

<https://keikyu-areamanagement.jp/projects/bluecarbon2024-report/861/>

2 ブルーカーボン Update meeting の結果報告

<https://keikyu-areamanagement.jp/projects/update2024-report/1051/>

◆首都圏再エネ電力共同オークションについて

神奈川県では、環境にやさしい再生可能エネルギー由来の電力を利用したい企業・団体の皆様を募り、まとめて再エネ電力調達のための入札を行う「首都圏再エネ電力共

同オークション」(せり下げ方式入札)を実施しています。共同で入札を行うことで、再エネ電力に、簡単に、お安く、契約切替できます。入札に係る費用は無料ですので、ぜひ御参加についてご検討ください！

参加企業募集期間：令和7年2月3日(月曜日)～3月31日(月曜日)

参加費：無料(申込から入札まで)

対象：首都圏内に拠点(本社、支社、事業所等)がある企業・団体

業種、事業規模は問いません。再エネ電力利用に伴う特別な工事は不要です。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f7600/saieneauction-joint.html>

◆地球全体の二酸化炭素濃度の年増加量が過去最大に

温室効果ガスを観測する人工衛星「いぶき」の観測により、地球全体の大気平均CO₂濃度は、2023年から2024年にかけての年増加量が2011年以降の14年間で最大の3.5ppm/年になったことが分かりました。

https://www.env.go.jp/press/press_04307.html

◆食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業等の公募

環境省では食品廃棄ゼロエリアを支援するため、下記の事業を公募します。

部門1「食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業」

部門2「食品廃棄ゼロエリア推進方策導入モデル事業」

募集対象：地域の関係主体と連携し食品廃棄ゼロエリア創出を目指す先導的な取組を実施する地方公共団体・事業者等

募集期間：令和7年3月21日18時まで

https://www.env.go.jp/press/press_04376.html

◆下水再生リン入り肥料が農家さんの手に！

横浜市では、下水汚泥からリンを回収し、肥料として活用する取組を進めていますが、このたび再生リン入り肥料が、JA全農かながわからJA横浜へ納品されました。農家の皆さまに試験栽培用肥料として配布し、肥料の効果を実感して頂くことで、再生リン入り肥料の普及・啓発につなげます。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/gesui/2024/0204saiseirin.files/0001_20250203.pdf

◆佐川急便 宅配便1個当たりのCO₂排出量を算定

佐川急便は、環境省のカーボンフットプリントに係るモデル事業に参画し重量 30kg 以内の宅配便 1 個あたりの CO2 排出量を算定しました。それによると宅配便 1 個あたりの平均排出量は 1.25 kg-CO2e で、再配達するとさらに CO2 排出量は約 14% 増加します。

<https://www.sagawa-exp.co.jp/sustainability/carbon-footprint.html>

◆ヤンマー、使用済みユニフォームを水素エネルギーに変換 関係施設での実証使用を検討

日本では年間約 16 万トンの企業ユニフォームが廃棄されていますが、農業機械や発動機などを製造販売するヤンマーは、ユニフォームを一新するため、廃棄ユニフォーム約 5 トンをケミカルリサイクルして約 300kg（試算）の水素へ再生します。

<https://green-economy.jp/article/2025/02/10/906.html>

◆九電みらいエナジー、商用大型潮流発電 1100kW の実証実験中

同社は長崎県五島市において 500kW の潮流発電の実証実験を行って来ましたが、このたび発電機を改良した大型発電機（1100kW）へ交換し、五島市の電力系統へ接続して送電を行ない商用に近い実証へ移行します。

https://www.q-mirai.co.jp/files/optionallink/00000596_file.pdf?1739584224

◆AI と人流・気象のビッグデータ活用による食品ロス削減

（株）バローホールディングス・中部フーズ（株）・（一財）日本気象協会・ソフトバンク（株）（以下「4社」という。）は、第12回「食品産業もったいない大賞」（主催：（公財）食品等流通合理化促進機構、協賛：農林水産省）において、4社共同で実施した『AI（人工知能）とビッグデータ（人流・気象データ）を活用した連携によるフードチェーン全体での食品ロス削減』の取組が高く評価され、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。

<https://weather-jwa.jp/news/info/post4591>

◆イトーヨーカ堂、家庭の廃食用油回収が累計 1 万本を突破

日本国内では年間約 10 万トンの家庭用廃食用油が発生しており、そのほとんどが可燃ごみとして廃却されています。そこで同社は 2023 年 2 月より専用のリターナブルボトルによる回収を開始しましたが、このほど累計回収本数が 1 万本を突破しました。

https://www.itoyokado.co.jp/_resources_/b138f782-b7aa-4271-a525-e174329a6fe1.pdf

<イベント>

※天候や主催者側の都合等により、イベントが中止になる場合もありますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆脱炭素経営フォーラム

日時：3月5日（水曜日）13時～16時30分

場所：虎ノ門ヒルズフォーラム（ホールB）及びオンライン開催

主催：環境省

https://www.env.go.jp/press/press_04327.html

◆河川内樹木等のバイオマス利用促進セミナー

日時：3月6日（木曜日）14時30分～16時

場所：オンライン開催

主催：環境省

<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/water.html>

◆食のサステナビリティシンポジウム 2025

日時：3月4日（火曜日）10時～16時15分

場所：ハイブリッド開催

会場：ヒカリエホール（渋谷ヒカリエ9F）

申込：会場聴講 2/28(金)17時まで

オンライン聴講 3/4(火)16時30分まで

主催：日本経済新聞社、日経BP

https://project.nikkeibp.co.jp/event/sdgs2025/03/food_sustainability/

◆SDGs 交流会【東京・有楽町】 - SDGs に取り組む方の異業種交流会

日時：3月27日（木曜日）19時～20時30分

場所：有楽町電気ビル北館 2階 GLOBAL VILLAGE 有楽町ハウス

主催：Doomo（テーマ型ビジネス交流会）

https://peatix.com/event/4262105?utm_medium=web&utm_source=results&utm

[_medium=%3A%3A%3A%3A4262105&utm_campaign=tag_ids_2988%2C2796&srchid=2212%25cB0%25C%2BvTThbr2UE%25](https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/?_medium=%3A%3A%3A%3A4262105&utm_campaign=tag_ids_2988%2C2796&srchid=2212%25cB0%25C%2BvTThbr2UE%25)

=====

■神奈川県環境教育に御支援いただきました！！

=====

県では、企業等の皆様から、神奈川県環境課ホームページへのバナー広告の掲載を通じ、「環境・エネルギー学校派遣事業」などの県の環境教育事業に御支援をいただいています。

現在、次の企業の皆様から神奈川県環境教育に御支援をいただいています。

■株式会社カネダ様

◇◆環境にやさしく◆◇

<https://eco-kaneda.com/>

■JFEスチール株式会社様

◇◆常に最高の技術をもって社会に貢献します。◆◇

<https://www.jfe-steel.co.jp/>

■積水ハウス株式会社様

◇◆神奈川県の積水ハウス一戸建て（注文住宅）◆◇

https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/region_lia02/reg14/

神奈川県の環境教育を御支援いただくバナー広告を募集中！

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/koukoku.html>

=====

■お知らせ

=====

■知ってる？「温カナ！コーナー」は、かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーの愛称です。「温カナ！コーナー」は、地球温暖化防止活動に関する相談、情報発信、活動の連携を支援する窓口です。図書やDVD、環境測定器等の貸し出しも行っておりますので、どうぞお気軽に御利用ください。

【場 所】 かながわ県民センター（横浜駅西口）9階

【電 話】 045-321-7453 【FAX】 045-321-7454

【連絡先】 <https://www.kccca.jp/contact/>

【利用時間】 月曜日～土曜日 9時～18時

（日曜、祝日、年末年始を除く）

【ホームページ】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/>

